2023/7/1(土)PERCHE O+学習支援

「子ども農業部」４回目も無事終了いたしました。

◉子ども参加者：１３名　◉参加保護者：３名　◉ボランティアメンバー：３名

今回は、天候が雨ということもあり福祉センターをお借りしての「看板づくり」を行いました🕊

普段の農業活動も毎回全力で楽し見ながら取り組む農業部の子どもたち。

初めてのアクリル絵の具も、興味津々！

使い方の説明も、注意点も全員がしっかり聞く姿勢ができているので、

「好奇心」＝「集中力」に直結するんだな。と感じた瞬間でした。

看板となる板は、小学校から廃材をいただいたので

「どんなふうに描く？」「ひらがな？カタカナ？フランス語？（PERCHE はペルシュはフランス語）」

みんなに質問していくと、全員が「PERCHE O+」とフランス語で描きたいと手をあげてくれました

PERCHE O+と名前を決めた時、子どもには読みにくいのかな。そもそも、言いにくい！と思うかな。と悩んだりもしていたので、

ペルシュペルシュ！！と、みんなが愛着を持ってくれてきたことに関して、

１人で「泣いてまうやろーーーー！」と思っていたのでした。笑

話し合いをスタートする前、ブルーシートを広げたり、端をテープで転ばないように貼ったり、準備から自然にみんなが手伝ってくれました。

描き始めると「私は、〈農〉かきたい！僕は〈E〉がいい！」それぞれ自分が描きたいモノを描いて、重なった時はじゃんけんで決める平和さ。

文字が描けた後は、なんでもいいから空いているところに自由に書いてもらいました。

ほうれん草、ブロッコリー、とうもろこし、ピーマン、大根、にんじん、さつまいも、スイカ、黄色いスイカ、バナナ、レモン、メロン、枝豆、そら豆、かぶ、きゅうり、、、

本当に自由に ww

大満足の看板を前に集合写真を撮った時の顔が、すごく笑顔で印象的でした。

全力で変顔の小さな girl は、誰よりも一生懸命で、毎日の水やりも植えた翌日から１日も欠かさず農園に来てくれます。

彼女の笑顔は、みんなを笑顔にしていて、彼女の楽しそうに取り組む姿勢は、恥ずかしさを覚えてためらう高学年でさえ小躍りをさせます。

「感情は連鎖する」

嬉しい。楽しい。面白い。やってみたい。知りたい。

ポジティブ positive でハッピーhappy な感情の連鎖がたくさん起こる社会であってほしい。

自然とつながる笑顔をみた時、私はいつも感動します。

そんな場面がたくさん見られることを楽しみにしています。

そして、

「看板をつくる」なかなか出来そうで出来ない体験。色んなことにつながる経験。

いつか振り返った時、キラキラした思い出になる日が来るといいなと思います。

「好奇心がイノベーションを生み出すために最も必要であり、その原動力となっている」

これはソニーCEO 平井一夫氏の言葉です。

今後も好奇心を刺激できるような学習支援を提案していきます。

次回も、みんなの笑顔に会えるのを楽しみにしています。

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』

2023. 7. 18(火)
PERCHE O+『子ども農業部』